

犯罪を繰り返す元受刑者の更生をめぐる報道で  
第24回プロGRESS賞最優秀賞受賞

JR 下関駅を放火全焼させた元受刑者に密着したドキュメンタリーが、テレビ朝日系列24局の番組審議会委員が選ぶ「プロGRESS賞」の最優秀賞に選ばれました。

受賞した番組は、JR 下関駅を放火全焼させた服役11回の男性を出所後から密着取材し、更生に必要なものとは何かを描きだしたドキュメンタリー「生き直したい」です。男性は、常に孤独で、刑務所に戻りたいと犯罪を繰り返していました。

審議会委員からは、「現代社会の落とし穴を様々な観点から炙り出した作品だった」などと評されました。孤立や孤独をめぐるのは、イギリス政府が孤独担当大臣を設置するなど、孤独が生み出す社会的損失が世界的に課題となっています。

「プロGRESS賞」は、1995年にテレビ朝日系列24社の番組審議会委員が推奨する最高の賞と位置づけ、審議会委員の発意により、放送番組のより一層の質的向上・系列各局の制作力の向上を資するものとして制定された賞です。



「生き直したい」:2017年11月26日25時15分放送

プロデューサー 藤田貴久(朝日放送テレビ)

松本裕子(パオネットワーク)

取材、撮影 長塚洋(パオネットワーク)